

国際機関名 (英語略称)	南太平洋経済交流支援センター(SPEESC)		
英文名称	South Pathific Economic Exchange Support Center		
種 別	☐ 国連事務局 ☐ 国連事務局に設けられた信託基金 ☐ 国連基金・計画 ☐ 国連専門機関 ☐ 国連その他補助機関 ☒ その他国際機関 ☐ 非国家間機関		
【所管官庁担当局課・室名】外務省アジア大洋州局大洋州課			
【当該国際機関の本部所在地・活動目的等の概要】			
本部所在地: 東京			
活動目的等: 日本政府とフォーラム事務局との間の協力を通じ、島嶼国から日本国への輸出を促進し、日本国から島嶼国への投資の流入を促進し、日本国からの費用対効果の高い輸入を図るため島嶼国を支援し及び日本国から島嶼国への観光客の数を増加させること。			
【当該国際機関の財政(2016年予算)】(千円) 出典: 会計報告書			
	総収入	総支出	
分担金・義務的拠出金	42,180	42,180	
任意拠出金	10,478	10,478	
会計年度: 4月～翌年3月末。上記は2016年4月1日～2017年3月31日の財政状況。			
会計検査機関名: 清和監査法人 (構成員の出身国: 日本)			
【任意拠出金の拠出上位5ヶ国等(2016年のもの)】 出典: 会計報告書			
	国 名	金額(千円)	拠出率(%)
1位	日本	10,478	100%
2位			
3位			
4位			
5位			
【分担金・義務的拠出金の拠出上位5ヶ国等(2016年のもの)】 出典: 会計報告書			
	国 名	金額(千円)	拠出率(%)
1位	日本	37,962	90%
2位	太平洋諸島フォーラム	4,218	10%
3位			
4位			
5位			
【我が国による拠出の形態】			
分担金・義務的拠出金の名称及び主管官庁: 南太平洋経済交流シエンセンター義務的拠出金, 外務省			
任意拠出金・出資金, 基金の名称及び主管官庁: 南太平洋経済交流シエンセンター任意拠出金, 外務省			
【当該国際機関で働く邦人職員(2016年のもの)】			
邦人職員数 うち幹部以上	3人 うち1人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率	5人 60%
【邦人職員が占めている幹部ポスト(Dポスト以上)】			
ポストの名称	職 員 氏 名	備 考	
所長	斎藤龍三		
【要人往来, 政策対話等の実績】(過去3年分)			
2016年			
3月 トニー・ムラー公共事業大臣(マーシャル諸島), ウェズリー・シミナ国会議長(ミクロネシア連邦), プレンソン・ワセ財務大臣(マーシャル諸島), アルフレッド・アルフレッドJr資源開発大臣(マーシャル諸島)			
11月 アルフレッド・アルフレッドJr資源開発大臣(マーシャル諸島)			
12月 トミー・レメンゲサウJr大統領(パラオ)			
【備考】			